

交換留学 帰国報告書

Part I 実践編

Part II ふりかえり編

基本情報	
記入年月日	2023年 2月 26日
氏名・学籍番号	氏名 前嶋千穂 学籍番号 31903688
所属・学年（留学時）	人間科 学部 コミュニケーション 学科 4年
留学先大学	チェンマイ・ラチャパット大学
留学先国	タイ王国
留学開始－終了日	2022年 8月 5日 - 2022年 12月 21日（約5カ月）

実践編

I. 留学前準備

1. 留学を考え始めたのはいつ頃ですか？

大学に入学してからです。

2. 留学をしようと思ったきっかけを教えてください。

英語教員を目指していく中で、留学は経験しておいた方が今後にも役に立つと考えたからです。

3. 次の項目のうち、はじめのころに準備をしたものにチェックをいれてください（複数回答可）。

- パスポートの取得
- 国際交流語学学習センターの利用（Drop in Lab 含む）
- 先輩の話を聞く
- 常磐大学主催の留学生との交流イベントに参加する
- 常磐で関連授業を履修
- eLearning
- 語学試験のための勉強
- 現地の情報収集
- 家族の了解
- 留学資金の調達（アルバイトなど）
- その他（記入） _____

4. 語学試験対策として具体的にどのようなことを行いましたか。

1年生の時に学内でTOEICを受験したり、国際センターで行われている留学生と交流をする英会話プログラムに参加したりして英語力の向上を目指していました。また、留学の条件としてTOEICのスコアが大きく関わってくるので定期的にTOEICを受験していました。TOEIC対策では「TOEIC L&R テスト 文法問題でる 1000 問」や「2カ月に攻略 TOEIC L&R テスト 730 点」などの参考書を使ったり、TOEIC対策向けのアプリを使って勉強していました。

5. 上の対策のうち、とくに手ごたえや効果があった、あるいは楽しかったものがあれば、教えてください。

私が特に効果を感じた勉強法は、上記の参考書を使った勉強です。文法問題の参考書は、動詞や名詞、関係代名詞などのカテゴリーに分かれており、自分の苦手な分野を重点的に学ぶことができたり、問題を解く時のアドバイスや解き方も一緒に学べたりするのでオススメです。そして、もう一つの参考書はTOEICの受験日から逆算して計画的に勉強ができる参考書です。この参考書は、1日ごとに解く問題が決められているのでスキマ時間を使って勉強をしていました。また、この参考書でTOEICのPART1からPART7までの対策が行えるのでオススメです。これらの参考書を使ってからコツコツとTOEICの対策が進められるようになったので、長期的に勉強するのにも向いていると思います。

6. 各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

TOEIC (L&R) 2回、TOEIC IP 5回以上、CASEC 3回、英検 2級 2回

II. 留学中一大学生活、キャンパスについて

1. キャンパスやキャンパス周辺の雰囲気を教えてください。あなたが好きだったところは？

キャンパス内は広く、敷地内には図書館やカフェや学食、体育館などの複数の建物がありました。私は、大学内にある学食が好きで授業前や終わりによく昼食をとっていました。私が授業を受けていた場所は、大学の中心にある高い建物で、いつもたくさんの学生で賑わっていました。また、大学の周辺には、ターニン市場という地元の方が訪れるマーケットがあり、そこでスムージーや料理などを買ったり、近くのドラッグストアで日用品も買えたりします。それから、大学の近くには銀行もあるので、日本円を持って行ってタイバーツに変えてもらったり、ATMでキャッシングをしたりしていました。一方で、タイでは交通面には気を付けなければなりません。道路が綺麗に舗装されていなかったり、歩道がないので車やバイクがストレスで通ったりするので、街中を歩く場合は、十分に注意して歩く必要があります。また、信号機のシステムも日本とは異なるので気をつけてください。

2. 次のもので整っている施設や環境について教えてください。分かる範囲で構いません。(複数回答可)

- カフェテリアなど飲食をする場所
- 日用品などが買える売店
- 銀行/ATM
- 郵便局
- ネット環境 (Wi-Fi)
- PC ルーム
- アドバイザーや心理カウンセラー
- 図書館の利用
- 学習サポートデスクやパディ、チューター制度
- 利用できるスポーツジム・プール
- その他：携帯ショップ

3. 上のもの（あるいは他にも）、あまり整っていない、あるいは「無くて困った」設備・施設を教えてください。

大学内や私が滞在していた寮にはWi-Fiがあったのですが、Wi-Fiを接続するまでが大変でした。Wi-Fiを接続するためにバディの方に教えてもらったり、大学にある施設に行ったりしてWi-Fiが繋がるようにしていただきました。しかし、寮のWi-Fiは不安定で、Wi-Fiが切れてしまうことが多かったです。私はパソコンで日本の先生とオンラインで話すこともあったのですが、場所によっては電波が悪く、繋がりにくい時もありました。

それから、タイのトイレは日本とは違い、トイレットペーパーを流すことができないトイレが一般的です。また、大学のトイレにはトイレットペーパーが常備されていないので、自分でトイレットペーパーを持ってトイレに行く必要があります。そして、使用したトイレットペーパーは、トイレットペーパーを入れるボックスがあるのでそこに投入します。

4. 授業以外の活動やイベントはありますか？あなたは参加しましたか？

チェンマイ・ラチャパット大学では、頻繁にイベントが開催されていました。例えば、学科ごとに分かれてパフォーマンスやコスプレをするコンテストや、歌のコンテスト、ハロウィンパーティー、大学のアンバサダーを決めるコンテストなどが行われていました。私も参加してみたのですが、とても活気のあるイベントで学生だけでなく、先生も参加していて楽しかったです。

III. 留学中一履修登録や授業について

1. 履修した科目について教えてください。

1 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : English Pronunciation (Prof. Asnawy)

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 30 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、英語の発音や音声学について英語で学びました。先生が、パワーポイントで説明をして、学生は先生の説明を聞いたり、教科書を読んだりして進んでいきます。内容は、子音や母音の発音方法やリンキング、イントネーションなどを細かく学ぶことができます。また、グループワークで教科書の内容を要約してプレゼンテーションをしました。授業の最後には、小課題を提出して出席確認をします。例えば、「ELSA Speak」というアプリを使って発音の練習をしてクリアしたら先生に見せたり、授業で学んだ単語を正しく発音したりするなど出席確認の方法が様々でした。また、授業外の課題を出されることもあり、課題が終わったら「Teams (Google Classroom のようなもの)」に提出していました。小テストは、定期試験の前の週に行われ、クイズ形式でスマートフォンを使って行いました。セメスター中に2回の定期試験があり、試験はペーパーテストで行われました。基本マークシートで、一部の問題は記述をするといった形式でした。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他: 定期試験 (中間試験と期末試験)、出席

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強:

私は、教科書を読んで分からなかった専門用語や授業中に理解できなかったことを、授業外の時間を使って復習していました。教科書も全て英語で書かれているので、分からない単語もたくさんありました。また、試験前では専門用語を中心に復習をして試験に備えていました。

2科目目

A) 科目名 (担当教員名) : English Grammar for Communication 1 (Prof. Anusara)

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 40 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、英語の文法について学びました。先生が、パワーポイントで説明をして、学生が教科書の問題を解いて全体で答え合わせをするといった流れで行われます。助動詞や受動態、動詞の時制などについて学びました。教科書には、それぞれの文法の説明が英語で書かれていたり、似ている語法の違いなども詳しく書かれていたりするため、今まで学んだ文法の復習ができるとともに、今まで理解できていなかった文法を理解することができました。それから、授業で答え合わせをする際は学生が挙手をして先生が学生を指すといった方法ですが、クラス内で挙手をする学生が多く、積極的な学生が多いなと感じていました。また、挙手をする、先生が授業貢献度のようなポイントをくれるので、私も他の学生と同様に挙手をしていました。授業の最後には「Teams (Google Classroom のようなもの)」で先生が小テストをアップロードして、学生がスマートフォンやタブレットで問題を解いて提出していました。宿題については、授業中に終わらなかった問題を課題で取り組んできて、次回の授業で解答をするといったことがたまにありました。また、授業で学んだ文法を使って、自分で文章を作り、次の授業で皆がやってきた課題を皆で見ながら評価していくこともありました。皆で見ることで間違いやすいところを全体で確認する目的もあったのではないかと思います。定期試験は、インターネット上で行われます。試験問題は選択問題が多かったです。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他：定期試験 (中間試験と期末試験)、授業貢献度、小課題

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強 :

私は、授業外に小テストで間違ったところを復習していました。自分がなぜその問題を間違えたのかを振り返ったり、なぜその答えになるのかを教科書を見ながら復習していました。それから、定期試験前は教科書を見ながら学んだことを復習したり、間違えた問題をもう一度解き直したりしていました。また、似ている語法の違いも重点的に勉強していました。

3科目目

A) 科目名 (担当教員名) : Analysis of English Structure

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 30 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、英語の構造について学びました。授業の内容は、品詞や句、節、文全体の種類など基礎的なところからそれぞれの品詞の役割や種類など詳しい内容まで学ぶことができます。授業は、オンライン授業と対面授業が交互に行われます。例えば、今週は先生が「Teams」に動画と課題をアップロードして、次週、先生が対面で補足情報を説明したり、演習問題を行っていくといった流れです。オンライン授業では、動画を視聴して課題に取り組みます。動画の内容は、教科書に沿っているので、教科書にポイントや補足情報を書き込みながら視聴していました。課題は、その日学んだ単元の問題が出されているので、教科書で確認しながら解いていました。対面授業では、前の週に学んだことを復習しつつ演習問題を解いて学んだことを定着させていきます。動画で学んだことをもう一度対面で復習をしながら学ぶ

ことができるので、理解しやすかったです。また、動画を視聴して分からなかったところは、対面授業の時に理解することができました。先生の説明の後に演習問題を行い、その後に全体で解答を行います。宿題については、演習問題で終わらなかったところが宿題になり、次回の対面授業の時に解答を行います。それから、定期試験の一週間前には、小テストを行います。小テストは、定期試験の範囲の問題が出され、「Teams」にアップロードされた問題を解きます。定期試験は、インターネット上で行われます。問題は、選択問題がほとんどですが、一部は記述式の問題もありました。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他：定期試験（中間試験と期末試験）、オンライン授業の課題、出席数

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強：

私は、授業外で、授業では分からなかったところやあまり理解できていない所を復習したり、オンライン授業の課題で間違えた問題の復習を行ったりしました。また、定期試験前は、教科書の演習問題を解き直したり、品詞の種類定義等を確認したりしていました。

4 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : English through Entertainment Media

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 40 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、映画や歌、E-NEWS、物語、カートゥーン (海外のアニメ)、ゲームなどのエンターテインメントメディアを通して英語を学んでいきます。先生が、パワーポイントでそれぞれの単元で重要になる用語や単語の説明をしてから、実際にアニメを見たり、物語を読んだりして、問題を解いて解答をするという流れで行われます。この授業は、教科書がないので、ノートやルーズリーフにメモを取ったり、配布されたプリントに書き込みをしたりします。様々な分野から英語が学べるので、楽しく英語が勉強できたり、授業を通してリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4技能の向上に繋がったりすると思います。また、自分の興味のある分野から英語を学ぶこともできるので、モチベーションを高めることができたり、違った視点で英語を勉強できるので新たな勉強方法も見つけられると思います。それから、定期試験の前の週には小テストが行われました。小テストは、インターネット上で行われ、範囲は試験範囲と同じところでした。宿題については、ペアワークで大学のイベントを題材にした新聞を作成したり、自分で洋楽を1曲選んで歌い、歌詞の中にあるスラングや歌詞の意味などを説明した動画を作成したりと様々な課題がありました。また、宿題で洋画を視聴して次の授業で洋画の内容を確認するための問題を解くこともありました。定期試験は、ペーパーテストで行われました。選択形式と記述形式の問題がありました。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他：定期試験（中間試験と期末試験）、課題、出席

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強：

私は授業外で、授業では分からなかった単語を辞書で調べたり、「Teams」にアップロードされたパワーポイントの内容

をルーズリーフにまとめたりしていました。また、定期試験前は、ルーズリーフを見ながら授業で学んだことを振り返っていました。

5 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : English for Daily Communication

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 20 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、日常会話で使える基本的な英語の文法について学ぶことができます。先生がデジタル教科書を使って説明をし、学生が教科書の問題を解いて全体で答え合わせをしていくという流れで行われます。授業の内容は、動詞の過去形や三単現、進行形、5W1Hなど基礎的な内容を学ぶことができます。また、授業では、ペアワークで文章を交互に読み合ったり、グループワークで料理の作り方を説明しながら簡単な料理をしたりしました。教科書上で英語を学ぶだけでなく、プレゼンテーションで実践的に英語を話す活動もあるので、スピーキング力やリスニング力も高められると思います。宿題については、教科書の演習問題を解いたり、授業で学んだ単語や文法を使って作文をしたりしました。定期試験は、インターネット上で行われました。問題は選択問題がほとんどでした。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他: 定期試験 (中間試験と期末試験)、出席

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強:

私は、授業外で授業中に間違えた問題の復習をしたり、作文の課題をやったりしていました。また、定期試験前は、文法を中心に復習をして試験に備えていました。

6 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : Thai Music and Performance

B) 時間数/週 (単位数) : 3 時間/週 (3 単位)

C) 受講生の人数 (約) : 10 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

この授業では、タイの伝統的な音楽や楽器、舞踊について学ぶことができます。先生がパワーポイントを使いながらタイ語と英語で説明をし、学生はメモを取りながら授業を受けています。また、パワーポイントには楽器の写真や動画などがあるため、楽器の形や音、演奏の仕方を見たり聞いたりしながら学ぶことができます。授業を受けている学生は、留学生なので音楽を通してタイ語やタイの文化を学ぶ目的があるのだと思いました。 Semester の前半では、主にタイの伝統的な楽器と楽曲、子どもの遊びなどについて学びました。地域によっても楽器や曲に違いがあるので興味深かったです。そして、 Semester の後半では、タイ北部の伝統的な舞踊である「フォーンレップ (爪ダンス)」を踊りました。フォーンレップは神聖な舞踊で、授業ではダンスの講師の方が来て丁寧に厳しく教えてくださいました。爪のダンスなので、指先を反ったり、指の形に意味があったりしたので、授業を受けていてとても面白かったです。

定期試験については、中間試験と期末試験に分かれており、中間試験ではタイの楽器や子どもの遊びや歌の名称を言ったり、チェンマイに古くからある歌を歌ったりして、それらを動画に撮って提出するという課題でした。事前に先生から中間考査の資料が渡され、そこにはカンペのように話すことが全て書かれているので、空欄のところに自分の回答を

当てはめて、それを読みながら動画を撮りました。そして、歌も音源とタイ語と発音が書かれた歌詞を配布されたので、日本語学科のタイ人の学生に発音の仕方や歌詞の意味などを教えてもらいながら練習しました。それから、期末試験の前には、セメスターの後半で踊った「フォーンレップ」のダンスの試験がありました。一人ずつ踊り、先生が評価をしていきます。期末試験はペーパーテストで行われました。事前に先生が試験の大まかな内容が書かれた資料を配布してくださいましたが、回答は、全てタイ語で書かなければなりませんでした。問題も大問以外は全てタイ語で書かれているので、事前に配布された資料を使って勉強する必要がありました。私は、日本語学科のタイ人の学生に教えてもらいながら回答を作り、それを暗記しました。試験は、タイ語が全く分からない私にとっては、かなり難しく感じました。

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他：定期試験（中間試験と期末試験）、タイダンス、出席

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強：

私は、この授業が一番難しいと感じていたので、復習に重点を置いて勉強していました。また、先生が授業で使っていたパワーポイントを授業後に「Teams」にアップロードしてくださるので、それをコピーして勉強に使っていました。それから、試験前には、日本語学科のタイ人の学生にタイ語を教えてもらいながら勉強しました。また、お店で子ども用のタイ語の書き方の本を購入し、文字と発音をセットで覚えていきました。そして、スキマ時間を使ってタイ語を書きながら覚えていきました。私は音楽の内容を覚えることよりもタイ語を覚えることに焦点を当てすぎてしまったので、音楽の内容とタイ語のバランスを取りながら勉強をした方が良かったと反省しました。それから、タイのダンスもスキマ時間を使って練習していました。授業後に、その日学んだ振付を練習したり、授業の前に前回までのダンスの流れを確認したりして、ダンスを覚えていきました。

IV. 留学中一生活環境について一

生活環境について空欄に記入、あるいは、該当する箇所にチェックをしてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
部屋人数	(2)人部屋
ルームメイト・家族構成	ルームメイトの場合、どこの国の人だったか、何を専攻していたかなど： 日本人留学生
寮・ホームステイの費用に含まれていないもの (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 光熱費 <input type="checkbox"/> 水道代 <input type="checkbox"/> インターネット代 <input checked="" type="checkbox"/> 食費(朝) <input checked="" type="checkbox"/> 食費(昼) <input checked="" type="checkbox"/> 食費(夜) <input checked="" type="checkbox"/> その他(記入)：日用品、スマートフォンの通信料、洗濯代

ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 詳細(問題なくつながりましたか?): 部屋によっては繋がりにくかったです。
自分の部屋にあったもの (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 冷蔵庫 <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房(エアコンなど) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ベッド、洗面所、ベランダ)
共有の場にあったもの (複数回答可)	洗濯室、自動販売機、ビリヤード台など、ダイニングスペースやラウンジにあるものを自由に記入してください。: 洗濯室、ウォーターサーバー、自動販売機、学習室、エレベーター(2台)、階段

V. 全般一大変だったこと、後輩へのアドバイスー

1. 勉学について。下の問から、最低2つ選んで、その理由とともに回答してください。

常磐大学と派遣先のどちらについても構いません。

- A) 履修登録のときに、気を付けておくべきことはありますか？
- B) 読み替えられなかった科目・帰国後、常磐で認定されなかった科目はありますか？それはどうしてですか？
- C) 大学の授業のことでアドバイスはありますか？
- D) 授業についていくのは大変ですか？授業内容が分からないときはどうすればいいですか？
- E) おすすめの授業はありますか？それはどうしてですか？

A) 履修登録の時に気を付けておくべきことはありますか？

チェンマイ・ラチャパット大学(以下、CMRU)の履修登録は、常磐大学と少し異なる部分があったのでこれを選びました。CMRUでは、履修登録の際に試験の日程が重複しないようにする必要があります。授業時間と試験の時間が異なるので、授業が被っていないだけでも試験の日時が被ってしまう可能性があります。そうすると、どちらかの試験が受けられなくなってしまうので、片方しか履修登録することができません。しかし、CMRUでは1つの授業が2つの「セクション(クラス)」に分かれているので、片方のセクションが駄目でももう一方のセクションの試験日程が被っていなければ履修登録できます。私の場合は、留学前に決めた履修登録予定の科目が重複してしまったので、現地で他の教科を追加で登録しました。試験の日程等は、実際に現地に行ってみないと分からない可能性もあるので、他に受けたい授業がないかを考えておいた方が良いでしょう。また、履修登録の際は、CMRUのスタッフの方が一緒に科目の確認と登録をしてくださるので、安心してください。

C) 大学の授業のことでアドバイスはありますか？

授業では、積極的に発言をした方が参加貢献度が評価される授業が多いです。また、授業を受けている学生も積極的に発言する方が多いので、私も他の学生と一緒に挙手をして発言していました。それから、授業内にたくさん友達を作った方が良いでしょう。CMRUの交換留学では、1年次から4年次までの授業が受けられるので、受ける授業によっては学年が異なります。また、授業も「セクション」で分かれていますので、同じ授業でもセクション1の学生とセクション2の学生は異なります。友達をたくさん作っておくと一緒に勉強したり、休講や教室や時間の変更の情報も共有できたりするのでオススメです。

D) 授業についていくのは大変ですか？授業内容が分からないときはどうすればいいですか？

私は、英語の授業を5科目とタイの音楽の授業の合計6科目を履修していました。英語の授業では、基礎的な内容から英語の分析などの詳しい内容まで、幅広く学んでいました。英語の授業は、オールイングリッシュで行われていましたが、私は、履修科目が基礎的な内容の授業が多かったので、授業についていくのはそれほど大変ではありませんでした。また、先生も学生が分からないような反応をしていた際は、簡単な英語を使ったり、具体例を挙げながら説明していたので分かりやすかったです。それから、授業が分からなくなってしまった時は、近くの友達に聞いてみたり、授業終わりに先生に分からない所を聞いたりしていました。

タイの音楽の授業については、ついていくのが大変でした。授業中は、先生が写真や動画などを使って説明してくださるので分かりやすいのですが、授業のほとんどがタイ語での説明なので、理解するのが大変でした。そこで私は、近くに座っている友達に先生がどんなことを言っているのかを聞いたり、授業中にノートを取ったりしていました。また、私はタイ語が全く分からない状態だったので、授業のパワーポイントを日本語学科の学生のところに持って行って、教えてもらいながら勉強をしました。私は、分からないことがあったら、友達や先生に相談して解決していくことの重要性を改めて感じました。

2. 4年生、あるいは、教職などの資格科目を取っている学生に質問します。

特に気を付けなければならなかったことや、あなたがしたこと、あるいは困ったことについて教えてください。

私は、4年生で教職課程を履修している中での留学でした。留学予定の秋 Semester では、ゼミナール（卒業論文）と教職実践演習（中等）の2科目が必須科目だったため、留学前に担当の先生方に留学中にどのように授業を受けるのかなどを相談しました。教職実践演習（中等）は、配当年次が4年生で必修のため、留学中に履修しなければなりません。留学中は、常磐大学の授業については Classroom を使って授業を受けたり、ゼミナールの先生と meet で卒業論文の進捗を報告したり、先生からの指導を受けたりしていました。また、ゼミナールの授業では、先生と meet をすることが多かったのですが、CMRU での授業と被らないようにスケジュールの調整をすることに気を付けていました。私は、寮の部屋で meet をすることが多かったのですが、インターネットの環境が不安定な時もありました。教職実践演習（中等）の授業は、Classroom に課題を提出して出席を取っていました。タイと日本では時差が2時間あったので、提出の締め切りの時間にも気を付けていました。

3. 日常生活について。下の問から、最低2つ選んで、その理由とともに回答してください。

- A) 持って行くとい生活必需品などはありますか？反対に、持って行かなくてもよかったものはありますか？
- B) お土産などは買っていききましたか？どんなものが喜ばれますか？
- C) 現地の人とコミュニケーションをとる機会がありましたか？それとも留学生あるいは日本人ばかりでしたか？
- D) 服装やマナーなどで気を付けておかなければならないことはありますか？
- E) 想像していた留学のイメージそのままでしたか？
- F) 留学していた時は、どのようにお金を管理していましたか？カードを作りましたか？

A) 持っていくと良い生活必需品などはありますか？反対に、持って行かなくてもよかったものはありますか？

私がこれを選んだ理由は、留学する前の荷物の準備で何を持っていったら良いのか悩んだからです。タイと日本の環境は異なる部分がたくさんあります。例えば、トイレです。タイではトイレトペーパーが備え付けられていないトイレがほとんどです。実際に大学のトイレにもトイレトペーパーはありませんでした。私は、日本から流せるティッシュを持参して行きました。タイのトイレは紙を流すことができないため、個室の中に使用済みのティッシュを捨てるためのボックスが置いてあります。現地の学生はコンビニなどでティッシュを買ってそれを使って、ボックスに捨てているので、流せるティッシュを持って行かなくても問題はありますが、抵抗がある方は持って行った方が良くもありません。次に私がタイに持って行った方が良かったものは、化粧水です。私は、トラベル用の小さいボトルに化粧水などを入れて持って行ったので、すぐに使い切ってしまいました。そこで、現地で調達しようと思ったのですが、タイのドラッグストアやスーパーにはほとんど化粧水が売られていませんでした。私は限りある中から選ん

で買ったのですが、心配な方は少し多めに持って行った方が良いと思います。

一方で、持って行かなくても良いと思ったものは、水に溶かして飲むスポーツドリンクパウダーとスティック状の麦茶パックです。実際に私は、これを持って行ったのですがスポーツドリンクの方は一度も使わなかったです。麦茶は何度か作ってみたのですが、寮の中に冷蔵庫がなかったので、常に常温で保存しなければならなかったことと、麦茶よりも水の方を飲んでいたので、こちらあまり使いませんでした。お水や飲み物はコンビニやスーパーで買うことができるので、あまり困ることはないと思うのですが、お茶に関してはほとんどの商品に砂糖が入っていて甘いお茶なので、甘くないお茶が飲みたい場合は持って行くことをお勧めします。

C) 現地の人とコミュニケーションをとる機会はありましたか？それとも留学生あるいは日本人ばかりでしたか？

現地の人とコミュニケーションをとる機会はたくさんありました。CMRUには、様々な国からの留学生もいるので、一緒に授業を受けたり、授業後に遊んだりしていました。タイ人学生や他の留学生と話す時は英語がほとんどでした。授業前にはたくさんのタイ人の学生が英語で話しかけてくれてとても嬉しかったです。どのタイ人学生も英語力が高く、積極的に英語で話しかけてくれました。私もスピーキング力を向上させたかったので、たくさん話すことを心掛けました。先生もフレンドリーな方が多く、話していてとても楽しかったです。日本人留学生は、私のほかに2人いて、一緒に生活することも多かったです。それから、買い物をする時は、タイ人の方と話すことも多かったです。最初の方は英語で注文をしたり、買い物をすることが多かったです。タイ人の学生に注文の仕方を教えてもらってからは、タイ語で注文することも増えました。学食では紙に書いて注文するところもあったので、タイ語を書いて注文をしていました。

D) 服装やマナーなどで気を付けておかなければならないことはありますか？

タイのお寺に行く際は、服装に注意しなければなりません。タイのお寺では、靴や帽子を脱いで参拝するところもあります。また、半袖や半ズボンなど露出が多い服を着ているとお寺の中に入れないこともあるので、お寺に行く際には服装に注意してください。

4. その他、教えてあげたほうがいいと思うことをどうぞ。

タイで気を付けた方がよいこと

タイには身近な所にたくさん危険が潜んでいるので注意が必要です。例えば、交通面や麻薬などです。タイは、バイク大国なのでバイクがたくさん走っています。もちろん、学生もバイクで通学する人がほとんどです。しかし、歩道がなかったり、道路が舗装されていないところもあったりするので、バイクや車などに気を付けながら歩く必要があります。私も歩いている時に横スレスレで勢いよくバイクが通過することがあったので、周囲をよく見て歩いてください。また、横断歩道を渡る際も注意が必要です。タイの信号は、日本と異なり、横断歩道があっても歩行者用信号がない所も多いので、道路を横断する際は車やバイクが来ないタイミングを見計らって渡ります。交通量が多い道路でもそのような信号が多いので、安全に気を付けて横断してください。次に、麻薬です。タイでは大麻が解禁されるなど、日本よりも薬物が身近にあることが多いです。例えば、チェンマイの街中にも大麻を売っているお店があったり、花や植物を売っているお店に植物の大麻が売っているなど身近に大麻が存在します。自分の身を守るためにも現地の人に勧められるようなことがあれば必ず断って下さい。

VI. 全般一費用について

1. 留学にかかるおおよその必要経費について教えてください。

内容	金額	内容	金額
渡航費	84,710 円	食費	80,000 円
保険代	72,430 円	ホームステイ費／寮費	0 円
ピザ代	15,800 円	教科書・学用品代	5,700 円
交際費(外食等)	90,000 円	その他	20,000 円

合計： 368,640 円(うち奨学金： 350,000 円)

2. 現地でのお金の使い方について気を付けていたこと、気を付けるとよいことがあれば教えてください。

私がお金の使い方について意識していたことは、現地の金銭感覚に慣れることです。タイは、日本よりも物価が安いのでつい色々な物を買ってしまうと思いますが、私は、現地の人たちと同じような生活がしてみたかったので、お金の使い過ぎなどには気を付けていました。また、自分が何を買ったのか、日用品や食費などにどのくらいの費用を使っているのかを知りたかったので、毎日手帳に自分が買ったものとその金額をメモしていました。それにより、1日にどのくらいのお金を使ったのかが分かったので、現地の金銭感覚が身に付きました。それから、お金の面で気を付けると良いことは、ATMを利用した際の手数料です。私は、ATMをよく利用していたのですが、その度に手数料で220バーツ(約880円)かかっていました。手数料がとても高いので、ATMを利用する頻度に気を付けた方が良いと思います。

Part II ふりかえり編

A. 留学の動機や目標の達成と、留學生活全般に関するふりかえり

1. 派遣留学に応募した動機を、改めて簡潔に記載してください。

英語教員を目指す上で留学を経験した方が英語力の向上に繋がったり、英語や留学に興味がある生徒に留学経験を話すことができると思ったからです。

2. 下の項目について最も当てはまる口にチェック(PCの場合はクリック)を入れてください。

No.	質問項目	当てはまらない 非常に	1	2	3	4	5	0
この留学体験によって								
--	あなたの語学学習に関連した目標は達成された。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--	あなたの専攻に関連した目標は達成された。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
LT1	今後の、たとえば、卒業後の職業生活において、留学で得たことが生かせる場面があると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
LT2	今後の、たとえば、日常生活を送る上において、留学で得たことが生かせる場面があると思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
留学全体をふりかえると、留学前に比べて留学を終えた今は、								
A1	自身の生活を豊かにするために、今後やりたいことの具体的なイメージがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A2	地域社会の中で果たす役割について、具体的なイメージがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A3	世界を良くしていきたいと思う気持ちがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A4	日本の社会を良くしていきたいと思う気持ちがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A5	茨城(自分の地元)を良くしていきたいと思う気持ちがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
留學中のあなたについて振り返って、								
CC1	日本では感じなかった多様性を、現地で感じるがあった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CC4	現地の人々(他の留學生含む)と異なる感覚を持っていたり行動を取っていたと感じることがあった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CK1	あなたが日本人である、あるいは、日本から行ったことを意識させられることがあった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
留學前のあなたと、留學を終えた後のあなたを比較すると、								
CC2	日本の中の多様性を発見できている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
KA1	世の中で起こっている人災や、自然災害、経済活動、政治の動きなどに関心を持っている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CB1	常磐大学(日本)で学んだ・学んでいることが、日常生活において役立つものであると感じている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CB3	地域社会・周囲の人のために行動を取りたいと感じたり、活動に参加したいと感じている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CB5	周囲の人々(家族や友人、地域の人)のことを意識することが増えている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CB6	実際に、以前よりも家族とかかわりを持つようになっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CB8	実際に、授業以外でも、他人とかかわりを持つような場(サークルやボランティア)に足を運ぶようになっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CK2	日本に存在する暗黙のルールや偏見について気が付いている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CK3	日本に存在する暗黙のルールや偏見について、留学体験をもとに説明することができている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

		当てはまらない	非常に当てはまらない	どちらともいえない	当てはまる	非常に当てはまる	該当しない
CW1	他の文化的背景をもつ人々の歴史観や、価値観、政治、コミュニケーションの取り方や文化、価値観、習慣などの複雑さについて、 <u>気が付いている</u> 。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CW2	他の文化的背景をもつ人々歴史観や、価値観、政治、コミュニケーションの取り方や文化、価値観、習慣などの複雑さを理解し、 <u>留学体験をもとに説明することができている</u> 。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SE1	幅広い視野でいろいろな人の立場から物事をとらえることができるようになってきている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SK1	自分とは異なる考えをもつ人と上手にコミュニケーションをとる自信がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SK2	自分とは異なる考えをもつ人と上手にコミュニケーションをとるための具体的なスキルを持っている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
AC1	他の文化に対する関心が高まっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
AC2	日本の文化に対する関心が高まっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
AC3	茨城(自分の地元地域)の文化に対する関心が高まっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A01	他者とかかわるときに、相手のことを決めつけずに、柔軟に対応できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
LI1	考えるときや行動を起こすときに、 <u>常磐大学のいろいろな授業で得た知識を統合的に活かすことを意識するようになってきている</u> 。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
LI2	考えるときや行動を起こすときに、 <u>留学先で学んだことを活かすことを意識するようになってきている</u> 。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
LR2	留学に行ったことで、学ぶことの意味・意義に対する理解が深まったと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. 前のページに書いたものから抜粋して質問します。次の質問を読み、回答を記入してください。

3. 1 あなたが、語学学習あるいは専攻に関連した目標を達成したと考える理由を教えてください。

私が目標を達成したと考える理由は、帰国後に TOEIC を受けた際に以前よりもリスニング力が上がっていたからです。また、以前は英語を話す際に間違えることを恐れて話すことに躊躇していた時もありましたが、留学を通して間違いを気にせず話すことに慣れてきたからです。私は、今回の留学で主にリスニング力とスピーキング力を上げることを目標にしていました。タイで生活していく中で、日本にいる時よりも英語を使う機会がかなり増えました。授業内だけでなく、学校生活や日々の生活全般で英語に触れる機会が増えたことが一番の要因だと思います。

3. 2 「卒業後の職業生活において、留学で得たことが生かせる場面があると思う」という項目ですが、具体的にどのような場面で役立たせることができるとお考えですか。あるいは、どちらともいえない～非常に当てはまらない、該当せずと答えた場合、なぜそうお考えでしたか。

私は、教育現場で、留学生活で得た経験が活かせると思います。例えば、私が教師になった時に留学で経験したことを生徒たちに伝えて英語学習や留学、海外に興味を持ってもらいたいと考えています。それから、タイで出会った学生たちとの繋がりを活かして、タイ人の学生と日本人の生徒たちで交流をするなど、子どもたちの学びや関心を高める機会を設けてみたいと考えています。

3. 3 「日常生活を送る上において、留学で得たことが生かせる場面があると思う」という項目ですが、具体的にどのような場面で役立たせることができるとお考えですか。あるいは、どちらともいえない～非常に当てはまらない、該当せずと答えた場合、なぜそうお考えでしたか。

私は、自分の考えとは異なる考えの人と話す場面で、留学で得た経験が活かせると思います。タイに留学して、タイ人をはじめ様々な国の学生たちと話していくうちに、自分とは異なる考えや意見がたくさんあることを知りました。また、タイ人や他の留学生たちと学校生活を送っていく中で、多様性を認め合うような機会がたくさんありました。それにより、私も以前より多様な方たちや考えを受け入れられるようになってきました。今後生きていく中で、自分と考えが異なる方たちと出会う場面もたくさんあると思うので、この経験を活かしていきたいと考えています。

4. 留学中のあなたの1～4の経験について、①出来事(エピソード)と、②あなたにとってどのような意味があるかを記入してください。

4.1 成長につながったと思う経験

- ① チェンマイにあるチェンマイ・クリスチャンスクールでの経験です。大学の日本語学科の先生が紹介して下さった学校で、小学生から高校生までの子どもたちが学校で勉強しています。私は、そこで日本語を学んでいる高校生たちと交流会をしてきました。高校生からは、チェンマイの観光名所について日本語で発表してもらったり、私は、日本の観光名所について発表したりしました。
- ② 私は、タイの語学教育に興味があったので、タイで行われている日本語教育や学校の様子を見学して、かなり貴重な経験ができたと思います。また、私が日本の観光地について発表した時は生徒が楽しそうにプレゼンを聞いてくれたのでとても嬉しかったです。タイ人の生徒に、より日本に興味を持ってもらえるような交流会になったと思います。また、タイの生徒たちとの交流を通して、自分自身も成長できたと思いました。

4.2 挫折の経験

- ① 私は、留学中にタイの音楽の授業を受けていたのですが、その期末試験で挫折を経験しました。試験に向けてタイ語を暗記してきたのですが、勉強ではタイ語を覚えることを重視しすぎてしまい、音楽の内容をあまり復習できず、ほとんど問題が解けませんでした。私は問題を解けないことと、タイ語が分からないことが悔しく、試験中に涙をこぼしながら試験を受けていました。
- ② この経験は、留学の中でもかなり印象的な思い出です。この試験に至るまでにタイ人学生にタイ語を教えてもらったり、自分でもタイ語を何度も書いて覚えたりして、今までにないくらいタイ語と向き合った時期でした。私自身、この経験は大きな挫折というよりかはたくさんの人に支えてもらった経験に近いです。この経験があったからこそ、語学の難しさとタイ人の優しさを感じることができたのだと思います。このタイの音楽の授業は、タイの文化を学ぶだけでなく、価値のある経験ができたと思います。

4.3 葛藤を感じた経験

- ① 私は、寮で日本人留学生と2人でシェアルームをしていました。そこで葛藤を感じる経験をしました。私は、常磐大学から交換留学生として留学していたので学費や寮費はかからなかったのですが、部屋をシェアしていた日本人留学生は、学費も寮費も自費で払っていました。その友達は、なるべく寮費(光熱費)を節約したいという考えで、節電をしていました。私も節電には賛成していたので一緒に節電生活を送っていたのですが、タイの夏はかなり暑く、私たちの部屋もあまり風が通らなかったので、エアコンをつけるかつけないかでかなり葛藤した時期がありました。私は光熱費を払っていないということもあり、あまり友達に相談ができませんでした。
- ② 私は相手のことを考えすぎてしまい、自分の考えが言えないことが多々あります。この時も本当は体調を崩さないためにもエアコンをつけたかったのですが、友達に言うことができませんでした。私は今までシェアハウスなど他の人と一緒に住むことがなかったので、今回の経験で自分が思っていることを言ったり、相手に相談したりした方が良いのではないかということに気がきました。これからは、自分の意見をはっきりと言えるようにしたいと思う経験でした。

4.4 「もっとこうすればよかった」という経験

- ① 私は、留学中にSDGsに関する課題に取り組んでいたのですが、思ったよりも課題の調査に取り組むことができませんでした。私は「外国にルーツがある子どもに対してどのように教育の支援をしているのか」ということをテーマにしました。実際の調査では、日本語学科の先生が外国にルーツがある子どもたちへの支援について詳しい方だったので、その方にインタビューをしました。また、チェンマイにある日本語学校にもインタビューを試みたのですが、関係者以外は出入りが厳しく制限されているためできませんでした。
- ② 私は、この経験を踏まえてもっと身近な人たちにインタビューしてみるべきでした。例えば、一緒に授業を受けている

学生や先生など、様々な人たちからの情報収集をすべきだったと思いました。インタビューでもかなり勉強になる内容が多かったのですが、それをもとに話をしてみるなど工夫が足りなかったと感じました。また、想定していたことが現地に行ってみるとできないということもあるので、代案を考えておいた方が良かったと思います。この経験を通して、想定していなかったことが起きた時のためにも他のプランを考えたり、工夫をして調査をしたりすることの重要性を学びました。

B. 留学時の授業に関連したふりかえり

5. 留学前のことについて質問します。

常磐大学で履修した授業科目で、留学実現や留学先で役立つ、と思う科目(語学科目、教養科目、専門科目問わず)は何ですか。どのような部分が役立つかも記載してください。

1つ目の科目の科目名 : 上級英語 I

担当教員名 : 深谷充佳先生

役だった部分 : TOEIC 対策の授業だったので履修していましたが、初めて TOEIC を受ける私にとっては分かりやすい授業でした。英語の文法を中心に学んでいく授業で、TOEIC に頻出の単語やリスニングの問題も解いたりしました。TOEIC の基礎的な内容を学ぶことができるので、TOEIC 受験に非常に役立つ授業でした。

2つ目の科目の科目名 : 英語コミュニケーション演習 I

担当教員名 : Kevin McManus 先生

役だった部分 : スクラップブックを使って決められたトピックについて英語で話すので、英語を話すのが苦手な私にとってスピーキング力が高められた授業でした。また、トピックも面白いものが多かったので、楽しく英語を話すことができました。それから、他の学生の発表も聞けるので、リスニング力も向上させられる授業だと思います。

3つ目の科目の科目名 : Pronunciation Training II

担当教員名 : 渡邊真由美先生

役だった部分 : 英語の発音について細かく学べた授業で、自分自身の英語の発音と向き合う機会にもなった授業でした。私自身、英語の発音に自信がなかったため、英語を話して相手に伝えるためにも英語の発音を学びました。授業を受けて英語を話す時にも発音を意識して話したり、話している人の発音にも意識して聞いてみたりしたので、発音が改善されただけでなく、リスニング力も向上しました。TOEIC を受験した際も、以前よりも発音が聞き取りやすくなっていました。発音を改善したり、リスニング力を向上させたりする上で非常に役に立つ授業だと思います。

6. 留学中のことについて質問します。

派遣先で受けた授業で、(よいあるいは悪い意味でも)印象に残っているものはありますか。その科目の説明と、印象に残った理由、またその体験で気がつかされたことがあれば、教えてください。

科目の科目名 : English through Entertainment Media

担当教員名 : Weerawat 先生

印象に残った理由 (授業スタイルについてでも、あなたとクラスメイトとの出来事でも、なんでも可) : 私がこの授業がとて印象に残っている理由は、この授業が一番楽しかったからです。私は将来、英語教員になりたいと考えているので先生の授業スタイルについても着目しながら授業を受けていました。この授業では、先生と学生のやりとりが多く、授業を受けている学生も楽しみながら授業を受けていました。また、映画や音楽、物語、新聞、ゲームなどのエンターテイン

メントを通して英語を学ぶので、自分が好きな分野から英語を学ぶことができ、モチベーションを維持しながら学習をすることができました。

その体験から気が付かされたこと：自分が興味のある分野や、好きな分野から英語を学ぶことで、英語を楽しく勉強することができたり、分野そのものについても勉強できるので、学習した内容が定着しやすくなると思いました。また、学生だけでなく、先生自身も楽しんで授業をしていたので、授業を楽しくするためには、自分自身も楽しんで授業をする必要があるということにも気が付きました。

C. 留学を終えて

7. 留学経験を経て、新たに始めたこと、これからやりたいこと、今後も続けていきたいことを①自分自身のためと、②世の中のための両面から考えてみてください。

①自分のために、始めたこと・やりたいこと・続けていきたいことは？：自分が好きなことに自信を持って取り組むこと。

そのきっかけとなった具体的な出来事や考えは？：チェンマイ・ラチャパット大学では、定期的にイベントがあります。例えば、大学のアンバサダーを決めるコンテストやミスコンなどのイベントがあります。私は、そのイベントを見に行ってみたのですが、出場者の方々が一人ひとり自信を持って英語でスピーチをする姿を見て素敵だなと思いました。また、自分の考えを大勢の学生や先生の前で言ったり、パフォーマンスをしたりしていて、出場者の方たちが輝いて見えました。私はそれを見て自信を持って英語を話せるようになりたいと思いました。また、自分の自信に繋がるように英語力を向上させるとともに、自分の考えを相手に伝えることを意識していきたいと思いました。

②世の中のために、始めたこと・やりたいこと・続けていきたいことは？：留学に興味がある学生たちに留学の経験を活かし支援をしたいです。

そのきっかけとなった具体的な出来事や考えは？：私が留学をしていた際に、バディだったタイ人の友達が日本に留学したいと言っていました。その友達は、日本語学科の学生で日本語学習に積極的に取り組んでおり、日本語もかなり上手でした。私が留学をしている時に、チェンマイ・ラチャパット大学では次年度の日本への留学生の募集をしていました。その友達も日本の大学に留学したいと言って申し込みをしたり、選考試験を受けたりしていました。私も日本に留学してほしかったので、一緒に面接の練習をしたり、日本語を教えたりしました。そして、その友達は、次年度の日本の留学が決まり、数少ない留学生の枠を勝ち取りました。その友達の留学をしたいという強い思いと、自分の留学までの経験が重なり、私もとても嬉しかったです。この経験から、留学に興味を持っている人たちが留学を実現できるように支援していきたいと思いました。

8. 帰国生に義務づけられていること(トキワチャートルームでの留学報告会、トキワスピリットでのプレゼンテーション、留学報告書の作成・WEB公開)以外に、後輩の留学意欲を高めるために何ができると思いますか。思いつくものを自由に書き出してみてください。

このブルーの欄に回答をどうぞ。

提案してみたいアイデア・プラン：帰国生による留学お悩み相談会

それはどのような形で、後輩の留学意欲を刺激すると思いますか。：留学をしたいと考えていても1歩踏み出せない後輩学生たちの悩みや質問などについて、帰国生たちが答えてあげることで、留学へのハードルが少しずつ下がっていくのではないかと思います。また、留学を考えている人の中には、まだ海外に行ったことがない学生も多いと思うので、留学を経験した学生が答えてあげることで留学先での不安が少しは払拭されたり、より留学に興味を持ってくれる学生も増えると思います。実際に留学経験者と話すことで、留学へのイメージが湧いたり、現地の様子も知ったりすることができると思いま

す。私も、タイに留学する前にタイに交換留学したことがある卒業生の方とお話して、留学への不安が減り、留学が楽しみになったのでこのアイデアを提案します。

9. 留学を目指す後輩に「これはやっておくべき！」というオススメの勉強方法や教材、留学準備はありますか？
厳選した3つを選び、その理由も教えてください。

このブルーの欄に回答をどうぞ。

おススメ①：国際センターで開かれている留学生との交流会（EC）

その理由：私は大学1年生の時にこのECに参加して、アメリカ人留学生と英会話交流をしました。留学生と交流していく中で、アメリカのことを知ったり、英語で話すことの楽しさを経験したりしたので、より留学への興味が湧いた経験でした。また、チェンマイ・ラチャパット大学の学生ともオンラインで交流をし、日本語でお互いの文化について話しました。この時に出会った学生が、私が留学した時にも在学中だったので、留学先で再会した時はとても嬉しかったです。留学に興味がある方にはぜひ参加してほしいです。

おススメ②：オススメの参考書「逆算！2カ月で攻略 TOEIC L&R テスト 650 点！」

その理由：私が、TOEIC の勉強をする時に使っていた参考書です。1日ごとに少しずつ TOEIC 対策ができるので、スキマ時間を活用して勉強することができます。また、PART1 から PART7 まであるので、1冊でリスニングとリーディングの両方を学ぶことができます。それから、TOEIC を受験する際にも役立てられるテクニックや解説も分かりやすく書いてあるので、私にはこの参考書が合っていました。この参考書は、シリーズになっているので、自分の英語力のレベルや TOEIC 受験までの期間に合わせて学習をすることができます。

おススメ③：アプリ「abceed」と「トレーニング TOEIC test」

その理由：私は通学する時や TOEIC の受験が目前に迫っている時に、このアプリを活用して勉強していました。「abceed」は単語を学習したり、リスニングの問題を解く時に使っていました。また、アプリ内で今の自分の予測スコアを出せたりするので、TOEIC の受験が近づいてきたときに始めました。また、このアプリは、無料でも学習できるのですが、有料プランではないため、かなり学習範囲が狭いです。私の場合は、アプリを初めて始めた時に無料お試しキャンペーンで、数日間だけ有料プランと同じ内容でアプリを使っていました。有料プランの方だと機能がたくさん増えるので、お試しキャンペーンだけでもやってみるのがおすすめです。次に、「トレーニング TOEIC test」です。このアプリは TOEIC に特化した学習ができるアプリです。単語や PART1 から PART7 までの問題を解くことができます。私は、このアプリを使って主に単語学習やリーディング（PART5～6）の問題をよく解いていました。単語はスコアごとに学べるので、自分の目標としているスコアに合わせて単語を学ぶこともできます。全て無料で学習できます。私の場合は、参考書を主に使って学習を進め、補助的にアプリを使って学習していました。

以上です。